

令和3年度 北九州市立篠崎中学校

令和3年度 第2・3回

篠崎中学校運営協議会 議事録

(第2回は緊急事態宣言により中止)

令和3年11月10日

視聴覚室

司会進行 仲野 (教務主任) 各種説明 青木 (校長) 花野 (教頭)  
出席予定者 岡部康夫 鍛冶 孝 野瀬 正伸 十塚 昭子  
平川 信乃 新屋 陽一 永井 美紀 室 はつよ 青木 哲也  
オブザーバー 北九州市教育委員会 各学校 教頭 教務 等  
指導講師 福岡教育大学 教職大学院 副学長 森 保之 様

司会《仲野》

1 会長挨拶

2 学校長挨拶 (青木校長)

司会《岡部会長》

3 【審議】 流れ： 学校等説明 → 質疑 → 意見交換 → 承認

【審議事項1】

・今年取り組みについて 説明 青木・花野  
(花野)・・・冊子参照

本冊子 p.3 6月7日以降の行事内容の説明  
(青木)・・・資料参照

○令和3年度の主な取り組み (変更点など)

〈 校則の見直し 〉

〈 前期・後期制の導入 〉

清水小学校、泉台小学校と一緒に校区で合わせて行っている。

地域や保護者への説明が足りていないところもあるので、今後も周知していく。

〈 定期考査 〉

生徒や保護者から順位を出さないのか、という問い合わせが来ている。

日常の学習の理解度を図る、たくさんある評価材料のうちの一部である、順番で成績がつくわけではない、度数分布は添付しているので、それで順位の目安はわかる。まだ、ご理解いただけてない部分もあるので、継続して説明していく。

〈 儀式的行事 〉

〈 自動販売機 〉

〈 PTA 活動 〉

○学校評価アンケートについて・・・資料参照 (生徒用、保護者用、教員用)

Formsにて回答した。回答数が少なかったのが課題である。

○学校保健委員会

今年度、資料開催した。

視力が低い。タブレットの使用の影響など、今後注視する必要がある。学習姿勢。

保健だよりにて、歯みがき指導も行っていく。



・地域学校協働活動推進員から 説明 室 様

(室) 新型コロナウイルス感染症の影響で、なかなか活動ができなかった。

1 1月に入って、学校開放週間の実施に合わせて、花壇の花植えを行った。ご覧ください。

1 2月に門松作りをする。PTAの方からも、「日にちが決まれば、仕事を休んでお手伝いしたい」とご協力いただけるようである。中学校からは、生徒会執行部を中心に参加して欲しい。小学校とどのような連携ができるのか、何か良いアイデアがいただきたい。

(岡部) 質問はありませんか。

(平川) 順位を出さないことについて、生徒の反応はどうか。

(青木) 本校は長欠不登校生徒が多い。学校に来られない理由は多岐にわたるが、理由の一つに、学力の問題がある。成績だけで評価しないことを伝えている。順位がモチベーションアップにつながるという生徒もいる。教員一人一人がその都度説明することが大事である。

(平川) 小学校にも自分に自信のない子どもがいる。よいところを伸ばす。

(青木) 今年度の定期考査は、9教科で行ったり、8教科で行ったり、100点満点のテストも50点満点のテストもある。資料持ち込み可の教科もあるので、総点で順位を出すことの意味があまりないのではないか。

(十塚) オンライン授業へは、不登校の生徒も参加していますか。

(花野) 何名か参加している。1日の授業の中で、特定の教科や、その日の体調に合わせて参加している生徒もいる。カメラをオンにすることを原則としているが、事情がある場合はオフの状態での参加もある。

(青木) 担任が朝や帰りの学活もオンラインにしているクラスもある。授業は、ライブ配信のみで、流しっぱなし。黒板が見やすいように、各教室に広角カメラを購入した。タブレット使用が不慣れな教員もいるが、どのように授業をするとわかりやすいのか模索中である。

(鍛治) カルチャーフェスタを芸術劇場で行った。参考にしたい。

(青木) 3年生キャリア教育「夢授業」を、野瀬さんのご協力を得て、行うことができた。

(野瀬) 中学3年生を対象に行ったことがあまりなかったもので、職業人の反応や向き合い方も違ったようだ。いろいろな職業があることを知る良い経験になったのではないか。2年生も2月に行うので、一助になればと思う。

(青木) 多くの生徒が「楽しかった」「もっと聞きたかった」と感想を述べていた。今後の進路指導へ生かしたい。

(野瀬) 泉台小学校6年生も、11月30日に行う。小学校で「夢授業」を受けた子供が、中学校でさらに継続して「夢授業」を受けてほしい。

(鍛治) 清水小学校としても大変興味がある。

(平川) 子供たちに良い影響を与えている。

(野瀬) 小学校、中学校で続けてもらえるとよい流れになると思う。

(岡部) 審議事項1について承認の方、挙手を。→ 承認

## 【審議事項2】

### ・来年度の方向性 1 《前後期制 2学期制の継続に関して》

(青木) 今年度から継続して、前期後期の2学期制を行いたい。子どもたちのプラスになると思ってやっている。小学校のご意見も伺いたい。

(鍛治) 2学期制にすることで、教員が子どもと向き合う時間が増えた。成果をまとめて保護者に伝えていかななくてはならない。来年度も継続したい。

(平川) いつもだったらバタバタする7月、12月に、しっかりと学習に取り組める。北九州市全体としては、まだまだ2学期制の学校が少ないので、3学期制の仕組みに合わせた考え方が多いと感じる。どちらにも即した仕組みが増えて欲しい。

(青木) 資料を送ってほしいという学校はいくつかある。

(鍛治) 中学校区揃ってやっているところが少ない。特に中学校は入試の関係で少ないので、篠崎中学校の取組を発信して欲しい。

(青木) うちの、前期10月第2週に成績を締めるが、私立高校は11月半ばの考査で成績を出す。1か月の違い。学校から送る資料は、授業中での評価を送ることになっているので、定期考査によらない評価をする、日常の授業でもっと子どもたちを見とる材料をそろえていく。うちの学校で2学期制を経験した方が、異動した学校で、広めていってほしい。

(森) 学校側ばかりでなく、違う立場の方から率直な意見「わからない」などを言ってもらえるとよい刺激になる。

(十塚) 学校が忙しそうだという印象だった。子どもたちと向き合う時間が増えるとか、穏やかに過ごせるということが聞けたので、2学期制は継続してはどうか。

(森) 保護者代表の意見も聞きたい。親の立場として。

(岡部) なんでもうちの学校はほかの学校と違って2学期制なのか、という声は自分のところにも来ている。校長が、ホームページなどを通して情報発信と言っていた。一部の保護者がなぜ順位がでないのか、とも言っている。もっと説明をしていただけるとありがたい。

(森) PTAで議論をしてもよいと思う。2学期制をどうするかではなくて、2学期制を通してどう変わっていくかを議論したらよい。まだ、始まったばかりなので、いろいろな知恵を出し合っていけばよい。

(青木) うちの学校の子どもたちがより良く生きるためにどうすればよいか、そのために何か良いアイデアがないかなと考えている。説明不足の点があることは反省する。もっと説明が必要。本当に意味があると思ってやっている。

(室) まだ始めたばかり、前向きに継続して模索しながらやってみてから、評価をすればよい。まずは、続けてみてはどうか。

(十塚) 先生方には、戸惑いはないのか。

(青木) 先生の中にも「なんでもうちだけ」という気持ちはある。学校評価アンケートでも2学期制については、意見が半々。この回答は、夏休み前であったので、後期に再度アンケートを取った時にどうなっているか。子どもたちの回答はむしろ前向き。先生のほうが、今までのやりかたに慣れていて、変化に対応できていない。生徒や保護者の評価を得ているので、続けていきたい。

(野瀬) 子どもたちのほうが、新しいことにも柔軟に対応できる、受け入れている。大人のほうが難しい。拒否反応もある。大人も、子どもの感覚に鋭くなければならない。

(岡部) 審議事項2について、承認いただければ拍手を。 → 承認

### 【審議事項3】

・来年度の方向性 2 《中学校区一体化した学校運営協議会の設置・小中一貫校（施設分離型）へ》

(青木) 3校の校長同士で話したことが、大きな柱をそろえて、小中で統一できるところは一緒にやっていく、共通のきまりごとなど。学校運営協議会も合同で。メンバーが増えるので、全体会と分散会という形で。小中別々に実施すると、同じメンバーが何度も会議に出なければならない。同時に持ちたいと提案する。

(鍛冶) 青木校長が提案したように、中学校区で集まって、全体で話した後、それぞれの会に分かれるやり方がよいと思う。メンバーは、小学校のPTA会長や、学童の代表にも出席してもらいたい。

(平川) 篠崎中学校の学校運営協議会メンバーが、小学校の協議会でもメンバーとなる。横のつながりと小学校から中学校への縦のつながり、上手く組み合わせながらやっていくことで、きめ細やかで中身の濃いものになると考える。

(新屋) みなさんのお話を聞いて、三位一体となってやっていくとよいと思った。

(野瀬) 以前にも、小中連携の取り組みはあったが、上手くいかなかった。せつかくまた、こうして一緒にやろうとしているので、校長が変わっても、継続してほしい。

(青木) 教員は異動があるが、校区の方々はずっといらっしゃるので、そのような声を上げてほしい。教育委員会の意見も聞きたい。

(松村) 9年間を通して、子どもたちを育てていきたいという思いがある。コミュニティスクールの役割に期待している。中学校区一体化した学校運営協議会は、興味深い。ぜひ、お願いしたい。

(阿部) 北九州市の規則では、校長が決めてよい。子どもは柔軟に対応できている。大人の意識を変えていく。定着具合に課題がある。保護者が理解するのに、時間がかかる。1年間では、わからない。続けていく中で、結果が見えていく。

(岡部) 審議事項3について、承認していただけるなら、拍手を。 → 承認

### 【審議事項4】

その他 ・各委員の皆さんから

(新屋) 中学校の生徒会執行部に呼びかけをして、泉台小学校の6年生に説明をしていただきたい。新しい執行部をお願いしたい。

(平川) 学校行事とは別に行うということか？

(新屋) 地域としてやっている。

(平川) 毎年、新入生説明会があるので、連携していくとよいのでは。

(新屋) 保護者向けではなく、子どもたちに向けたものがしたい。

(野瀬) 先生ではなく、生徒が自主的に校則などを見直してほしい。生徒の発言、リーダー育成をお願いしたい。

(青木) 小学校とつながった最低限のきまりのみにしたいと思っている。子どもたちにルールを作る側になってほしい。

(室) 地域の力を活用してほしい。花壇の花植えだけでなく。教科の手伝いなど。

(青木) ひまわり学習塾での人材を活用。地域部活動での人材活用。

(永井) 地域の方にも2学期制などなかなかご理解いただけない。このような学校運営協議会で、直接説明していただくとありがたい。市民講座の講師として、校長先生にお願いした。地域の方が中学校に足を運び、実際に中学校を知ることができた。

(十塚) 地域のコミュニティとしての市民センターの役割大事だと感じた。お試しではなく、子どもたちのためになると思ってやっていると聞いて、それが印象に残っている。それが聞いて安心した。

審議終了

司会《仲野》

#### 4 指導講話

福岡教育大学 教職大学院 副学長 森 保之 様

・本日の議論を見た、ご感想及び今後の方向性に関するご助言  
資料・・・コミュニティスクール2018(冊子)

2019年から資料はデータになった。

4月から、まだ2回目。子どもたちのため。同じベクトルで。最終ゴールは、校区みんなで子どもたちを育てよう。3人寄れば文殊の知恵という言葉がある。

ここで、議論する。いろいろと決まったことをそれぞれの立場で、(館長という立場で)、啓発。スポークスマンの役割。それを続けて、じわーっと広めていく。いままで、なかなか浸透しなかった理由は、校長が変わるから。これからは、承認したら、それぞれがしっかりと広めていくことが役割。

3つの権限を持っている。責任も果たさなければならない。

持続可能な学校運営協議会にする。

運用の仕方も工夫する。

今日は盛りだくさんの議題だったが、普通は議題を1つに絞って議論する。学校の基本方針を承認する。

3月に来年度に向けて、承認するのみ。細かい内容については校長の権限。その代わり説明は必要。

学校と地域のバランスが大事。

学校だけでは限界がある。土日に、地域の力、まちづくり協議会の育成部会が力を発揮する番。地域の方が活躍。先生は、土日に活動した子どもたちを褒めてやるのが仕事。先生は、それに参加する必要はない。自分の住んでいる地域で参加するべき。

学校が全部するのではなく、役割を分担する。PTAが発信、市民センターが発信。

いろいろな価値観の人たちと子どもたちを関わらせる。

たくさん熟議、前向きに続ける。



#### 5 その他連絡

配布資料

・レジメ ・本日資料 ・本年度の取り組み 関係資料 ・今後のスケジュール ・委員名簿

令和3年度の北九州市立篠崎中学校の取組

キャリア教育  
「夢授業」

- 4月 1日 (水) 辞令交付  
4月 7日 (水) 着任式・始業式 (2年生 161名 3年生 133名)  
4月 8日 (木) 45分授業  
4月 9日 (金) 第75回 入学式 (1年生174名)  
4月12日 (月) オリエンテーション (1年)  
4月16日 (金) 部活動発足会  
4月23日 (金) 子ども読書の日の取組  
4月26日 (月) ~30日 (金) 春の希望懇談  
5月27日 (木) 3年全国学力学習状況調査  
5月31日 (月) ~6月18日 (金) 教育実習 (保健体育科)  
6月 2日 (水) 3年生学力定着度診断テスト①  
6月 7日 (月) 第1回学校運営協議会  
6月 7日 (月) ~11日 (金) 教育相談  
6月17日 (木) 生徒総会 (オンライン)  
6月29日 (火)、30日 (水) 前期第1回定期考査  
6月30日 (水) 防災訓練①  
7月 5日 (月) 平和に関する指導 (オンライン)  
7月20日 (火) 放送による全校集会  
7月21日 (水) ~8月25日 (水) 夏季休業日  
8月26日 (木)、27日 (金) 課題テスト  
8月27日 (金) シェイクアウト訓練  
8月26日 (木) ~9月10日 (金) 45分授業 × 4校時  
9月 1日 (水) ~ 希望者へのオンライン授業開始  
9月 6日 (月) ~10日 (金) 教育相談  
9月17日 (金) 台風14号接近による臨時休校  
9月21日 (火)、22日 (水) いじめに関する教育相談  
9月28日 (火)、29日 (木) 前期第2回定期考査  
9月29日 (木) 防災訓練②  
10月 4日 (月) 3年生学力定着度診断テスト②  
10月 8日 (金) 篠崎2021スポーツフェスタ (午前)  
10月11日 (月)、12日 (火) 3年修学旅行  
10月14日 (木) ~20日 (水) 保護者懇談会  
10月15日 (金) 放送による前期終業式  
10月18日 (月) 放送による後期始業式  
10月22日 (金) 1年生暴力団排除教育講演 2, 3年はオンライン  
10月29日 (金) 3年生キャリア教育「夢授業」  
11月4日 (木)、5日 (金) カルチャーフェスタ 芸術劇場  
4日・・・1, 2年 合唱部門  
5日・・・3年 合唱部門  
ステージ発表・展示発表  
11月8日 (月) ~12日 (金) 教育相談  
11月10日 (水) 3年生学力定着度診断テスト③  
2年生映画鑑賞教室  
第2回学校運営協議会  
11月16日 (火) ~18日 (木) 後期第1回定期考査  
11月25日 (木) 2年生経済教育  
11月26日 (金) 2年生性暴力対策講演 1, 3年オンライン  
11月30日 (火) 3校合同研修会



今後の予定（学校運営協議会の1年の流れ）

令和3年度 篠崎中学校学校運営協議会の開催予定

| 時期  | 主な学校行事  | 学校運営協議会  | (内容)                       |
|-----|---|--|----------------------------|
| 4月  | 始業式 入学式   | 第1回学校運営協議会   | 新構成員による新年度方針確認             |
| 5月  | 学力学習状況調査 修学旅行   |  |                            |
| 6月  | 定期考査 前①   | 第1回学校運営協議会<br>6月 第2 月曜日 7日   |                            |
| 7月  | 夏季休業日 7/21～   |  | 前期学校評価                     |
| 8月  | 前期後半 8/26～  |  | 学校評価とりまとめ                  |
| 9月  | 修学旅行(延期日程)<br>9月27, 28, 29日<br>定期考査 前②  | 第2回学校運営協議会<br>9月 第2 木曜日 9日<br><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中止</span> | 前期の振り返り<br>後期の取り組み 人材について  |
| 10月 | スポーツフェスタ 10/8<br>修学旅行(再延期日程)<br>10月 11・12日<br>・前期 10月 15日<br>・後期 10月 18日<br>保護者面談 |  |                            |
| 11月 | 定期考査 後①<br>カルチャーフェスタ 11月 4, 5日  | 第3回学校運営協議会<br>11月 第2 水曜日 10日   | 学校評価項目について<br>後期の取り組みについて  |
| 12月 | 面談 3年   |  | 後期学校評価                     |
| 1月  | 私立入試  |  |                            |
| 2月  | 定期考査 後②<br>面談 1, 2年   | 第4回学校運営協議会<br>2月 第2 木曜日 10日  | 後期学校評価のまとめ<br>新年度の学校の方向性承認 |
| 3月  | 公立入試 卒業式 終業式  |  |                            |



令和3年度 北九州市立篠崎中学校 学校運営協議会 委員名簿 及び 第2・3回出席者

| 所属（選出母体）                    | 役職      | 氏名             | 備考   |
|-----------------------------|---------|----------------|------|
| 北九州市立篠崎中学校<br>父母教師会         | 会 長     | 岡部 康夫          |      |
| 北九州市立清水小学校                  | 校 長     | 鍛治 孝           |      |
| 清水まちづくり協議会                  | 青少年育成部会 | 野瀬 正伸          |      |
| 清水市民センター                    | 館 長     | 十塚 昭子          |      |
| 北九州市立泉台小学校                  | 校 長     | 平川 信乃          |      |
| 泉台まちづくり協議会                  | 青少年育成部会 | 新屋 陽一          |      |
| 北九州市立泉台市民センター               | 館 長     | 永井 美紀          |      |
| 地域学校協働活動推進員                 | 推進員     | 室 はつよ          |      |
| 北九州市立篠崎中学校                  | 校 長     | 青木 哲也          |      |
| 北九州市立篠崎中学校                  | 教 頭     | 花野栄美子          |      |
| 北九州市立篠崎中学校                  | 教務主任    | 仲野 浩二          |      |
| オブザーバー                      |         |                |      |
| 福岡教育大学教職大学院                 | 副学長     | 森 保之           | 指導講師 |
| 北九州市教育委員会 指導部<br>学校経営・教育指導課 | 指導主事    | 阿部 一郎<br>松村 央子 |      |
| 各学校関係者                      | 教頭先生他   |                |      |